

デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ TYPE1）効果検証	
事業名	LINE を活用した住民サービスデジタル化事業
事業概要	高取町公式 LINE を用い、新たにかん検診予約システムを導入する。自治体の受付業務の負担を軽減するとともに、当町の課題である若年層の受診を促し、受診者の増加を目標とする。さらに、高齢者の利便性の向上のため、かん検診予約を含む LINE の操作方法について高齢者向けスマホ教室も同事業にて実施する。

①具体的使途（経費内訳）	
事業内容	LINE を活用した住民サービスデジタル化
支援対象者	地域住民、事業者、町職員

②実施体制	
事業推進主体	高取町
委託事業者	東武トップツアーズ（株）、（株）アローリンク
役割	高取町：事業管理・進捗管理 委託事業者：契約主体、システム構築、システムサポート

③効果検証の結果

KPI の達成状況	【アウトプット指標（活動指標）】 ①がん検診 LINE 予約者数（人） 目標 2024 年度末：100 実績：139 目標 2025 年度末：150 実績：168 目標 2026 年度末：200 ②高齢者向けスマホ教室参加人数（人） 目標 2024 年度末：80 実績：64 目標 2025 年度末：90 実績：67 目標 2026 年度末：100 実績： 【アウトカム指標（成果指標）】 ①がん検診受診率（％） 目標 2024 年度末：12.8 実績：15.4 目標 2025 年度末：13.5 実績：13.9 目標 2026 年度末：14.2 実績： ②アンケートによる受講満足度（ポイント） 目標 2024 年度末：3.5 実績：5.5 目標 2025 年度末：4.0 実績：6.0 目標 2026 年度末：4.5 実績
実施計画と比較した 現況	想定よりも地域住民、特に高齢の方のスマホに対する関心が高く、利用に対しても前向きな方が多かった。
現況・課題、阻害要因 の把握・分析・対応	スマホ教室参加者の間に知識の差異が見られるため、個々の習熟度に応じた効果的な講義内容となるよう工夫する必要がある。
地域のステークホル ダーの意見を踏まえ た評価の結果	地域住民、事業者、町職員から、サービス向上及び業務効率化に資する取組との評価を得た。
次年度以降に向けた 実施計画の見直しの 内容	LINE を活用して手軽に行政サービスを受けることが可能になった旨の効果的な周知方法を再検討し、スマホ教室の内容見直しも定期的に実施しながら、より一層、住民満足度の高いサービスの更なる普及・拡大を目指す。